令和５年１月吉日

保護者の皆様

令和５年度　学校生活アンケートの結果について

千葉市立瑞穂小学校
校長

先日は、保護者アンケートへのご協力をいただき、ありがとうございました。４段階でご回答いただいたものをもとに、今年度の成果や課題をまとめましたので、報告させていただきます。

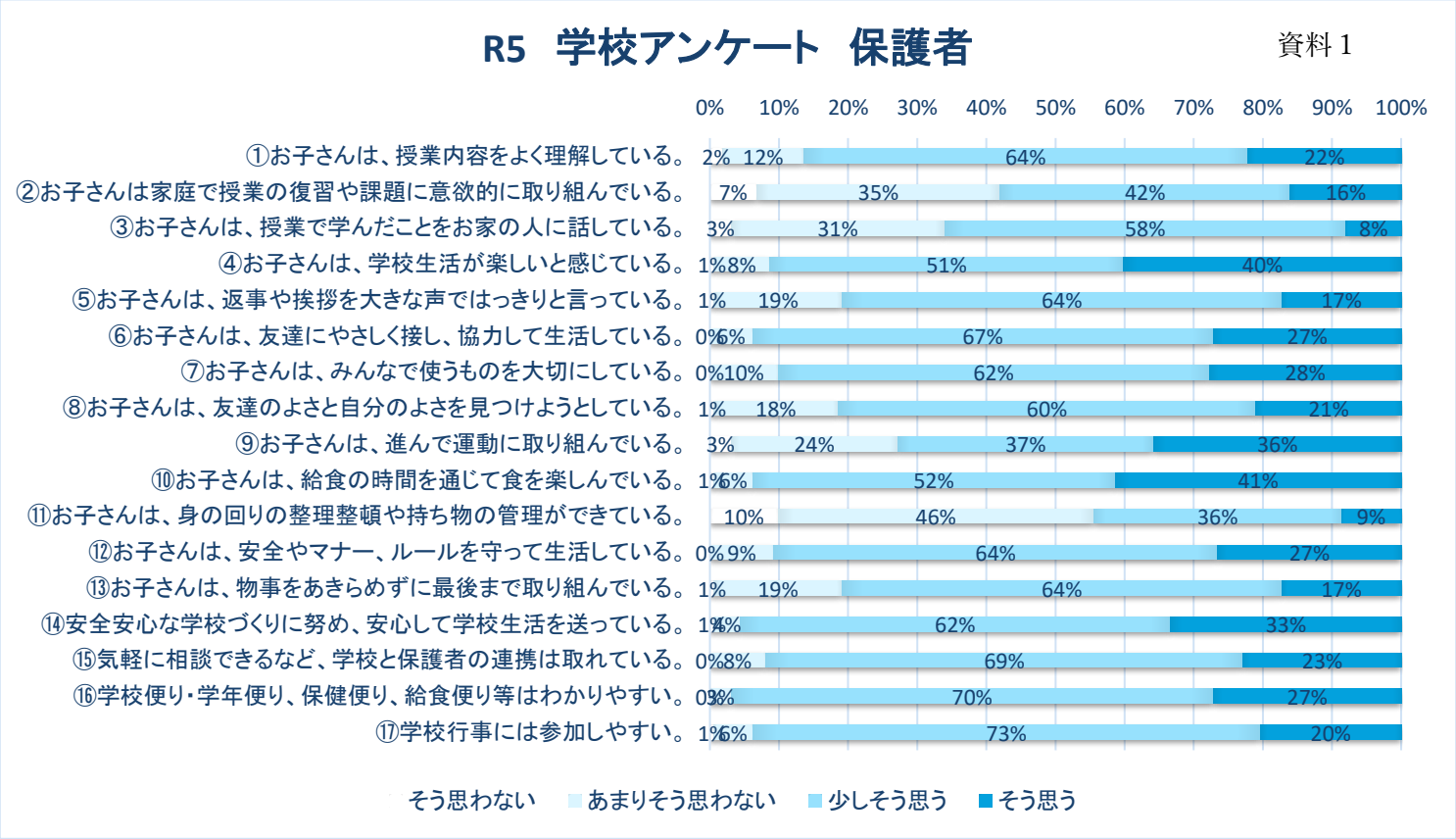
Ⅰ　保護者の回答より　（資料１　参照）

１「そう思う」「少しそう思う」の割合が大きかったもの（90%以上）

ア　学校だより・学年だより、保健だより、給食だより等はわかりやすい。97%（平均 3.24）
イ　学校は安全安心な学校づくりに努めている。96%（平均 3.28）
ウ　お子さんは、友達にやさしく接し、協力して生活している。94%（平均 3.21）
エ　お子さんは、給食の時間を通じて食を楽しんでいる。94%（平均 3.35）
オ　学校行事には参加しやすい。94%（平均 3.14）
カ　気軽に相談できるなど、学校と保護者の連携は取れている。92%（平均 3.15）
キ　お子さんは、学校生活が楽しいと感じている。91%（平均 3.31）
ク　お子さんは、安全やマナー、ルールを守って生活している。91%（平均 3.17）
ケ　お子さんは、みんなで使うものを大切にしている。90%（平均 3.18）

２「そう思う」「少しそう思う」の割合が小さかったもの（70%以下）

コ　お子さんは、身の回りの整理整頓や持ち物の管理ができている。44%（平均 2.43）
サ　お子さんは家庭で復習や課題に意欲的に取り組んでいる。58%（平均 2.67）
シ　お子さんは、授業で学んだことをお家の人に話している。66%（平均 2.71）



Ⅱ　自由記述より

１　良い点

○　いろいろなことを体験させていただきありがたい。少しずつ自信がついてきた。

○　先生がとてもよく子どもをみて、個性をつかんでくれているのでとても感謝している。

○　入学してから上級生の子が公園で遊んでくれたり挨拶してくれたりしてくれるので、うれしく安心感がある。特に６年生のお子さんが優しいと感じる。縦のつながりを作ってくれるのはありがたい。

○　担任の先生にきめ細かく対応していただいており、大変ありがたい。

○　担任の先生がしっかりと子どものことを見ていただき、愛情ある対応をしていただき、本当に感謝している。

２　要望　等

○　コロナ禍で前向き給食になったが、コロナ禍も落ち着いて来ているので給食の形を見直してほしい。

○　年間行事予定表や手紙等をアプリで見られるようにしてほしい。

○　教材を各家庭で用意することが多いと感じる。時間割についても事前に教えてほしい。

○　宿題が多いと感じることがある。

○　運動会は、５月でも暑い日があり、熱中症が心配である。これまで以上に熱さ対策をしてほしい。

○　ルームの件も含め、今回の改修工事について、事前の連絡がもう少し欲しかった。

○　先生の仕事量が多いと感じる。先生方の負担が少しでも軽くなり、余裕のある体制づくりを望む。

○　学級間でばらつきが出ないよう、サポートの先生の配置を工夫してほしい。

○　友達とトラブルがあった時に電話連絡をもらった際、連絡する程のことでもないと感じることがあった。先生方が大変だと思った。

Ⅲ　分析・考察

どの項目においても概ね良好な回答をいただきました。特に、「保護者や地域とともに子どもを育む学校」の項目「学校だより・学年だより、保健だより、給食だより等はわかりやすい」「学校は安全安心な学校づくりに努めている」「学校行事には参加しやすい」「気軽に相談できるなど、学校と保護者の連携は取れている」では、すべての項目で高評価をいただきました。今年度は参観の人数制限を解除するなど、学校行事に関してもたくさんの保護者の方に参加していただくことができました。今後も、保護者の方と密に連携を取りながら、安全安心な学校づくりに努めて参りたいと思います。今回、ご意見をいただいた年間行事予定表のすぐーるでの配信につきましては、次年度以降、検討していきたいと考えております。

「友達にやさしく接し、協力して生活している。」「学校生活が楽しいと感じている。」に関しては、コロナが５類に移行したこともあり、学校行事やたてわり活動など子どもたちが楽しみにしている活動を充実させることができました。また、「安全やマナー、ルールを守って生活している。」「みんなで使うものを大切にしている。」等、学校のルールを守り、しっかりと学校生活を送っている中で、日々子どもたちの成長を感じます。

また、「お子さんは、給食の時間を通じて食を楽しんでいる。」では、そら豆のさや剥き、とうもろこしの皮むきなどの体験活動や献立の工夫など、栄養教諭を中心に食育に取り組んで来た成果と感じています。

一方、肯定的評価が低い項目としては「身の回りの整頓や持ち物の管理ができている。」「授業で学んだことを、お家の人によく話す。」「復習や課題に意欲的に取り組む。」が挙げられます。前年度も肯定的評価が低い項目として挙げられており、瑞穂小学校での課題と捉えています。整理整頓の仕方を繰り返し指導していく、校内研究を進めわかる授業の推進に努める等、職員一丸となって努力してまいりま

す。また、今回のアンケートを通じて保護者の方々よりいただいたご意見につきましては、真摯に受け止め、改善策を教職員みんなで考え、よりよい学校を作っていきたいと考えています。

令和５年度、保護の皆様には、たくさんのご支援をいただいたことに、心から感謝しております。今後とも、温かいご支援とご協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。

Ⅲ　児童（学校生活アンケート）、教職員（学校評価アンケート）の回答より（資料２、資料３　参照）

１　自己評価の高い回答（「そう思う」「少しそう思う」と自信をもって回答した内容）

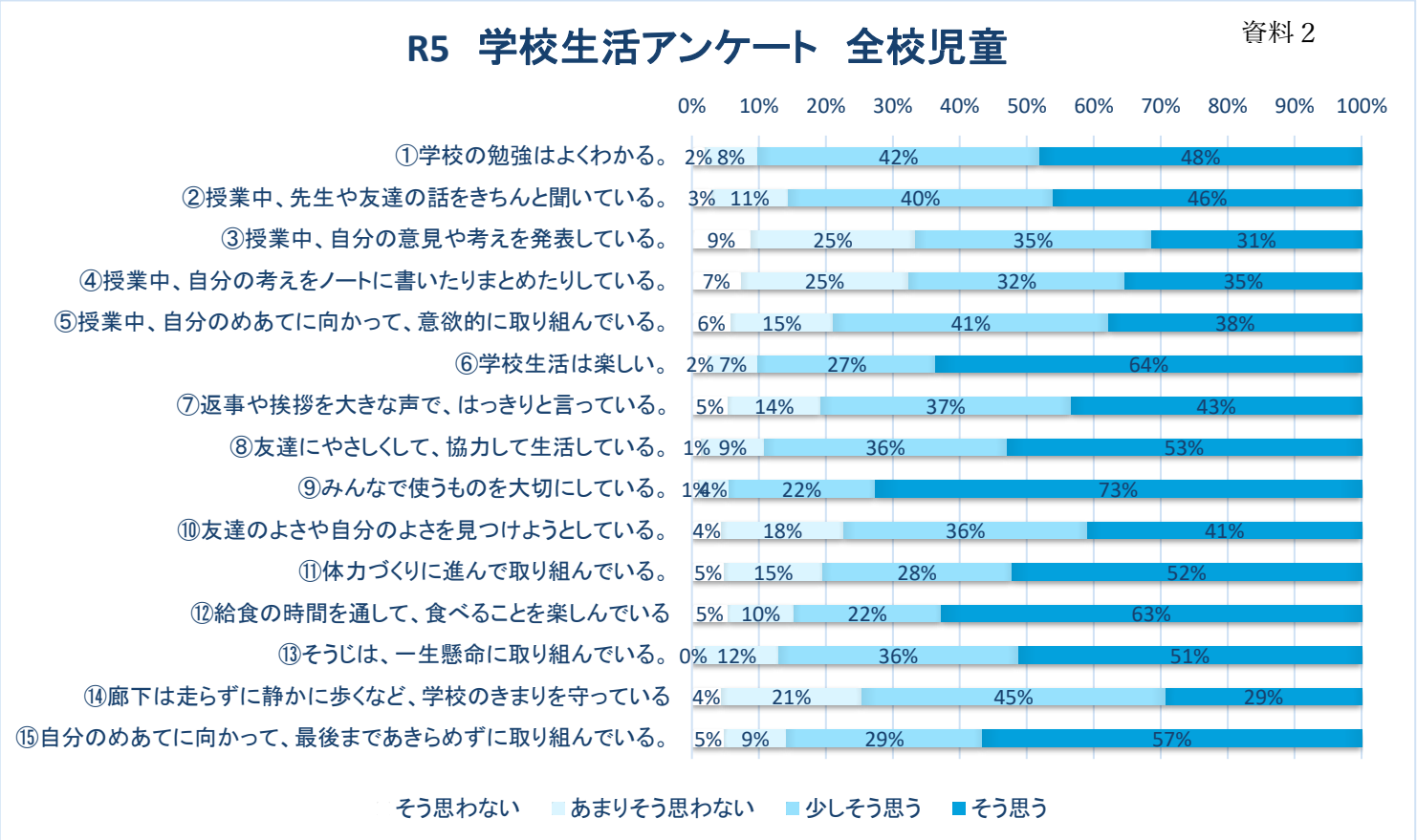
・みんなで使うものを大切にしている。（95%）（平均 3.66）【教職員 76%】
・学校生活は楽しい。（90%）（平均 3.51）【教職員 100%】
・学校の勉強はよくわかる。（90%）（平均 3.36）【教職員 100%】

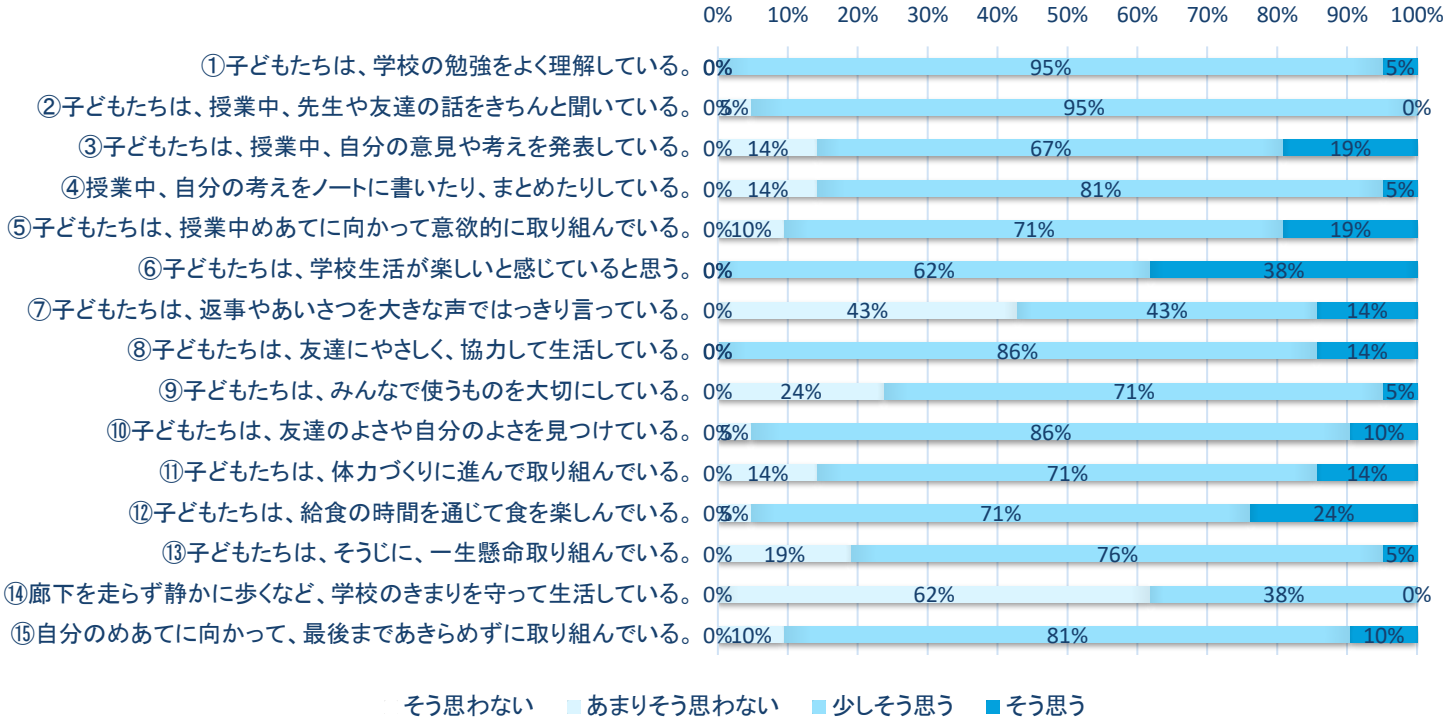
２　「そう思う」「少しそう思う」の回答の割合が低いもの（70%以下）

・授業中、自分の意見や考えを発表している。67%　【教職員 86%】
・授業中、自分の考えをノートに書いたりまとめたりしている。68%　【教職員 86%】

「授業内容をよく理解している」が、保護者 86%、児童 90%、教職員 100%に対し、「自分の意見や考えを発表している」は、児童 67%、教職員 86%、「授業中、自分の考えをノートに書いたりまとめたりしている。」は、児童 68%、教職員 86%となっています。授業を理解していても、主体的に自分の意見を発表したり、自分の考えをノートに書いたりまとめたりすることに苦手意識をもっているようです。互いの意見を発表し、交流することで、協同的な学びとなります。子どもたちが自信をもって発表したり、ノートに書いたりするなど自分の考えを表現するよさを児童に伝えていけるよう、授業改善に努め、日々実践してまいります。

資料２



資料３

R5　学校アンケート　職員